

平成高等学校	募集 定員	普通科 (40名)								
求 め る 生 徒 像										
本校は校訓「日日新 又日新」の下、社会の変化に主体的に対応し、自ら考え判断できる人材の育成に向けて教育活動を実践している。 普通科では思考力・判断力・表現力を身に付け、広く社会と繋がり、地域の若い力の源として活躍できる生徒の育成を図っている。 以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。 1 自ら課題を見出し、主体的に学びに向かおうとする生徒。 2 地域に対する理解を深め、社会に貢献しようとする生徒。 3 部活動や生徒会活動、探究活動等を通じて社会性や表現力を高めようとする生徒。										
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法										
特色選抜	募集人員 10名									
出願の条件 本校普通科を志望する動機・理由が明確で、次の1、2に当てはまる生徒の出願を認める。 1 部活動において、各地区大会入賞以上の実績があるか、又は個人的に優れた資質能力をもつ生徒。 2 本校入学後も学業と両立し、部活動を継続する強い意志をもつ生徒。 配点 (合計 650点) <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>250点 (5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算)</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>105点</td> </tr> </table> 面接の形態等 集団面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。			1 学力検査	250点 (5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算)	2 調査書	195点	3 面接	100点	4 活動報告書	105点
1 学力検査	250点 (5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算)									
2 調査書	195点									
3 面接	100点									
4 活動報告書	105点									
一般選抜	募集人員 30名									
配点 <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500点 (国語、数学、英語、理科、社会 各100点)</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～Cの段階別評価とする。</td> </tr> </table> 面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。			1 学力検査	500点 (国語、数学、英語、理科、社会 各100点)	2 調査書	195点	3 面接	A～Cの段階別評価とする。		
1 学力検査	500点 (国語、数学、英語、理科、社会 各100点)									
2 調査書	195点									
3 面接	A～Cの段階別評価とする。									

平成高等学校	募集 定員	総合ビジネス科 (35名)								
求 め る 生 徒 像										
本校は校訓「日日新 又日新」の下、社会の変化に主体的に対応し、自ら考え判断できる人材の育成に向けて教育活動を実践している。 総合ビジネス科では健全な職業観・社会性を身に付け、積極的に地域社会に貢献する生徒の育成を図っており、地域連携学習や各種資格取得に向けて教育活動を実践している。 以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。 1 自ら課題を見出し、主体的に学びに向かおうとする生徒。 2 地域の担い手としての実践力を高めようとする生徒。 3 部活動や生徒会活動、課題研究等を通じて社会性や表現力を高めようとする生徒。										
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法										
特色選抜	募集人員 10名									
出願の条件 本校総合ビジネス科を志望する動機・理由が明確で、次の1、2に当てはまる生徒の出願を認める。 1 部活動において、各地区大会入賞以上の実績があるか、又は個人的に優れた資質能力をもつ生徒。 2 本校入学後も学業と両立し、部活動を継続する強い意志をもつ生徒。 配点 (合計 650点) <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>250点 (5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算)</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>105点</td> </tr> </table> 面接の形態等 集団面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。			1 学力検査	250点 (5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算)	2 調査書	195点	3 面接	100点	4 活動報告書	105点
1 学力検査	250点 (5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算)									
2 調査書	195点									
3 面接	100点									
4 活動報告書	105点									
一般選抜	募集人員 25名									
配点 <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500点 (国語、数学、英語、理科、社会 各100点)</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～Cの段階別評価とする。</td> </tr> </table> 面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。			1 学力検査	500点 (国語、数学、英語、理科、社会 各100点)	2 調査書	195点	3 面接	A～Cの段階別評価とする。		
1 学力検査	500点 (国語、数学、英語、理科、社会 各100点)									
2 調査書	195点									
3 面接	A～Cの段階別評価とする。									